

## にほん勤労協ネットワーク

No. 1 4 6 2020年1月21日発行

日本勤労者協議会連合会

**☎** • FAX 054-273-5130

ホームへ゜ーシ゛アト゛レス http://kinrokyo.net/ e メールアト レス nihon@kinrokyo.net

## 2020年 年頭にあたって

日本勤労者協議会連合会 会 長 宇津井 賢一

新年おめでとうございます。

昨年。大雨や台風で被害に遭われました皆様に心よりお見舞いを申し上げます。



環境問題以外にも、私たちが暮らす社会がこれからどうなって いくのかを考えた時に、大きな問題はいくつもありますが、一つ 挙げれば少子高齢化問題があります。現在、総人口に占める65 歳以上の人口は28%で、先進国の中で最も高い高齢化率になっ ています。それによって労働人口も減少の一途で、この10年で 500万人減少しています。コンビニの働き手不足が報道されて いますが、多くの業界で深刻な問題になっています。

政府の進める外国人労働者の受け入れや外国人技術習得制度は、 企業への配慮が優先しており、ただでさえ正規雇用が減り、派遣 労働者やアルバイトの非正規雇用が増えている現状と相まって、 低賃金労働者が拡大しています。その結果、結婚や子供を持つた

めの経済的負担への懸念が増大し、ますます少子化が進むのではないでしょうか、働き手が減るこ とは経済活動の停滞につながりますし、税収の減にもつながります。若い世代が安心して子育ての できる社会を創ることが必要です。

これらの問題を改善していくのが政治の役割ですが、安倍政権は森友・加計問題、桜を見る会、 IR汚職事件、TPP問題、イージス・アショア問題、大学入試の記述式の導入、沖縄の米軍基地 建設の強行、などなど数え上げればきりが無いほどの暴挙を行っています。どの問題でも官僚によ る資料の改竄や証拠の隠蔽・破棄でうやむやにし、政権の誰一人として説明責任を果たさない、数 の力で押し通すという国民への裏切りが続いています。

日本勤労協には、この安倍政権打倒に向けた取り組みが問われています。そのためにも今年は、 日本勤労協にとって重要な岐路を迎えていると言えます。多くの単位勤労協や県連が、会員の減少 と高齢化、役員のなり手がいない、財政難など、多くの問題を抱え、活動の停滞や組織の解散まで も見受けられます。このような現状から、先の第29回全国総会において組織検討委員会の設置を 決めました。全国の仲間の参加で日本勤労協の組織・財政のあり方を協議し、次の長崎総会に提案 する予定です。

全国の仲間のみなさん、日本勤労協への結集を呼びかけます。共にがんばりましょう。

# 沖縄は決してあきらめない! 辺野古・座り込み、これからも

熊本県勤労協·矢野俊雄

#### ◆九州ブロック第13波

2020年1月20日から2泊3日の行程で沖縄・辺野古の座り込みに参加してきました。九州各県の平和運動センターからの参加者は20人。この行動で13回め(波)となります。 具体的行動に入ったのは2日めから。8時に名護市のホテルをマイクロバスで出発して30分後には現地に着きました。新基地を造成しようとしている「辺野古海岸」には近づけず、埋め立てに使うセメントや鉄材、その他の資材を搬入するゲート前に座り込んでの抗議活動です。



#### ◆整然としかも元気よく

この日の座り込み者は約40人ほど。地元からはもちろん遠く東京や名古屋からの参加者もいました。中には反対行動に共鳴して沖縄に移住したという人もいて、層の厚さにビックリしました。 しかも皆さん元気が良い。座り込んだ直後から歌声やシュプレヒコールは、せい一杯の大声。いやがう

えにも士気が高まります。 充分に気合いも入り、このまま座り込むのかと思ったら・・・。

#### ◆やってきました、機動隊

どこからあらわれたのか。いきなり20人ほどの機動隊員が目の前に 立ちふさがりました。実はゲート内のテントに待機していて搬入のトラックが座り込みにより約1km以上の列を作ってしまったため「お出ま し」となったようです。お決まりの警告が隊長さんらしい人のハンドマイクから発せられます。 いわく「道路占拠は違法だから直ちに退去しなさい」。

#### ◆「おば一」もマイクをにぎる

地元のおばあさんも負けてはいません。座り込みリーダーのマイクをにぎって「あんたら (機動隊) は沖縄の警察官と聞いちょる。地元沖縄のためにと思ってなっておきながら、戦争のための基地を沖縄にまた作ることに加勢するのか・・」と、きびしい言葉がつづきます。 心なしか、下を向いたり横を向いたりします。彼ら若い機動隊員としても内心は(じくじ)たるものがあるのでしょうね。



#### ◆ゴボウ抜きを開始・・・

こんなやりとりと行動が30分も続いたころ機動隊隊長の笛が鳴りました。座り込みの端っこから順にゴボウ抜きの行動に出ます。「自分で移動しますか?」。「無言・・・)」。「動かないならこちらでやります」。 機動隊員の1人が足を持ち、あとの2人が両手を持って抱きかかえ 10メートルほどの強制移動です。前もって注意があっているだけに、みんな無言で抵抗はしません。 相手も了解しているためか手荒なことはありませんでした。



#### ◆この行動を1日に3回

座り込みを強制で解かれたあと、監視小屋に移ってミニ学習会です。 今日の抗議行動で連続の 2025日になること。1時間ほどで抜かれ 悔しさもあるだろうが、この行動をせぬならトラックが自由に出入り してもっと工事が進んでしまうところを、私たちの行動で1日3回に 押さえこんでいること、などを学びました。 そうしているうちに正午近くになり、皆でまたゲート前に移動して 先ほどの繰り返しです。午後3時ごろに3回めを座り込みました。 行動は明日以降も続きます。彼らが基地建設をあきらめるまで・・。





# スロックの動き・県連の動き

### ■熊本地区勤労協 もちつき大会つづけて16年

熊本地区・「すみよい西部を創ろう会」

地味ながらも16年もつづけば立派な地域活動となります。

19年12月の当日はあいにくの雨。予報があっただけに前もってテントともちつき器も3台を

手配。今回は杵つきもちは断念です。

簡易かまどでもち米を蒸し上げ器械に投入します。

雨にもかかわらず集まってくれた会員は35人。おのおのの作業に手際よく分かれ、車庫と屋内の部屋で女性を中心に丸くコネコネ。



午前9時からはじめたもちつき大会も 正午前には終わりました。



出来上がったつきたてのもちを途中食べながらも、 一家族に12個ものお土産も・・。ニコニコ顔で大満 足の一日でした。

(熊本県 矢野俊雄)



